

The 2 Chome Times 平成30年8月号

NO1のプレミアムストリートをめざして




NO243.

2018・8・25

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス8月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

 フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★再訪 佐川美術館

先日再度佐川美術館を訪れてきました。前回は平山郁夫画伯のシルクロードシリーズを鑑に訪れましたが今回は日本のゴッパンとも言われております田中一村画伯の展覧会です。幼少時から日本画では天才と言われて十八歳で東京美術大学（現東京芸術大学）日本画に入学。同期には東山魁夷画伯がおられます。



何度かの挫折の後、50歳の時に奄美大島の南洋植物に魅せられて69歳で亡くなるまで一途に奄美大島の自然を題材に描き、独時の色使い方作風で当時の

日本画に

大きなインパクトを与えました。今回の展示会において、幼少からの日本画本流の作品が晩年の独特な作品まで遷り変わる変遷がよく分かり、大変興味深く拝見させて頂きました。記録的な猛暑の折、涼しい美術館で時を過ごしてみませんか。



20th ANNIVERSARY Taniaka ISSON

開館20周年特別企画展 生誕110年

田中一村展

7月14日[土]—9月17日[月・祝]

佐川美術館：滋賀県守山市水保町北川2891

Tel:077-585-7800

www.sagawa-artmuseum.or.jp

入場料 大人1000円、学生600円中、中学生以下無料

営業時間：9時30分～17時 定休日：月曜日、月曜祝日の際は翌日

★神戸三宮カードがBE KOBEカードに生まれ変わります！

三宮センター街のカードとしてご利用いただいている“KOBE SANNOMIYA CARD”がICチップ付きの新しいデザインになります。これまでは、日本画家の大野俊明氏によって描かれた神戸市内9区の各区の花（中央区の花はペチュニア）をあしらっていました。今回は、神戸のシビックプライドで、昨年モニュメントが設置され話題となった“BE KOBE”と神戸オリジナルのチェック柄“神戸タータン”を使ったデザインになりました！ICチップが搭載され、セキュリティが向上し、ますますご安心してお使い頂けます。また、これまで同様、BE KOBEカードをインフォメーションコーナー「三宮 HATENA」にご提示いただくだけでサンセンタープラザ駐車場を1時間無料でご利用頂けます。さらに、センター街でのBE KOBEカードのご利用2,000円以上で、サンセンタープラザ駐車場が2時間無料となります。上記サービスと合わせると合計3時間無料でご利用頂けます。



BE KOBEカードのお申込みはインターネットから簡単にできます。ぜひ、この機会にご利用下さいね。

BE KOBEカードお申込み <http://www.aeon.co.jp/creditcard/lineup/kobesannomiya.html>

★軽減税率制度への準備は大丈夫ですか？

消費税が平成31年10月1日から10%に引き上げられますが、それと同時に軽減税率制度がスタートします。8月7日に神戸税務署から武藤副署長、安達副署長、小原統括官、谷垣連絡調整官にお越し頂き、勉強会が開かれました。軽減税率制度の実施に伴い、消費税の仕入税額控除の要件として、新たな帳簿及び請求書等の記載・保存の方法（「区分記載請求書等保存方式」）が導入されます。更に平成35年10月には、

税務署長に申請登録した事業者が仕入税額控除の要件である「適格請求書」を発行できるものとされ、「適格請求書等保存方式（インボイス方式）」へと移行するなど、全ての事業者共通に大きな転換点を迎えます。そのために長期的な準備が必要となっており、一度聞いただけでは理解するのが容易とは言えないため、お問い合わせ先を書き記しておきますのでご活用ください。早めの対策が必要です！

消費税軽減税率電話相談センター（軽減コールセンター）

専用ダイヤル：0570-030-456 受付時間：9:00～17:00（土日祝除く）

★ルーヴル美術館展 肖像芸術一人は人をどう表現してきたか 国立新美術館

先日、初めて東京の国立新美術館に行きました。今回ルーヴル美術館展が開催されており、思い切って訪



問しました。今回のテーマは肖像芸術にフォーカスされて展示されています。人の似姿を描出する肖像は、古代以来の長い歴史をもつ芸術ジャンルです。本展は、ルーヴル美術館の全8部門から選りすぐられた約110点の作品を通して、肖像の社会的役割や表現上の様々な特質を浮き彫りにしていま



す。27年ぶりに来日するヴェネツィアの巨匠ヴェロネーゼの傑作《女性の肖像》、通称《美しきナーニ》から、古代エジプトの棺を飾ったマスク、ローマ皇帝やナポレオンなどの君主像、そして華麗な女性や愛らしい子どもたちの肖像まで、数々の肖像の名品が一堂に会します。私が最も感銘を受けたのは一部屋ナポレオンの肖像画ばかりが展示された空間です。作者が違うナポレオンの肖像画が見事に彼の人となりやキャンパスに写し、今まさに彼の表情が目の前に見えるようでした。地下鉄乃木坂駅から徒歩で大変便利な立地です。9月3日（月）まで開催されています。その後は大阪市立美術館で9月22日（土）～2019年1月14日（月）まで開催されます。お勧めです。

国立新美術館 営業時間：10:00-18:00 www.nact.jp

※会期中の毎週金・土曜日は20:00まで（ただし、7月-9月は21:00まで）

※入場は閉館の30分前まで。定休日：火曜日 ただし8月14日は開館

★新店舗ご紹介 glo 神戸ストアオープン

最近、話題になっている電子タバコに「アイコス」や、「ブルームテック」がありますが、新たに「グロー」という新しい方式が加わり、その店舗がセンター街2丁目にオープンしました。店長の加藤さんからメッセージをお預かりしていますので、ご紹介いたします。「7月30日にオープンいたしました glo ストアです。glo 体験も出来ますし、タバコやストア限定の glo の販売もしておりますのでお気軽にお立ち寄り下さい」とのことです。喫煙者の方には新しい体験になりますので要チェックですね！ 年末・年始を除いて無定休



★編集後記

今年も神戸の花火大会は華麗に、そして無事に終了しました。兵庫県政150周年がテーマにもなりましたが、同時にこの8月は終戦73周年にも当たります。花火のその美しさに感動しながらも、司会をされていたラジオ関西のアナウンサーの方の「花火は火薬を芸術に変えている」という言葉に平和の有り難さを切実に感じてしまいます。花火の音ですら、これ程凄まじいものなのに、戦時中の爆弾の音に民衆の恐怖は想像もできない程のものだったのでしょうか。そして当時の人々はこの様な平和な花火大会を想像することすら出来なかったのではないのでしょうか。美しい光の祭典の最中、多くの人々がその芸術性を純粋に楽しんでいるのとは対照的に、自分の心の中で揺れているこのさざ波の様な感情がある意味特殊なものであり続ける事を願っていました。

